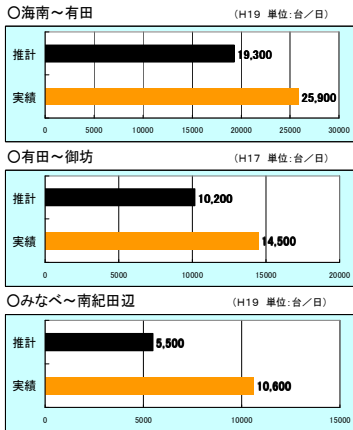


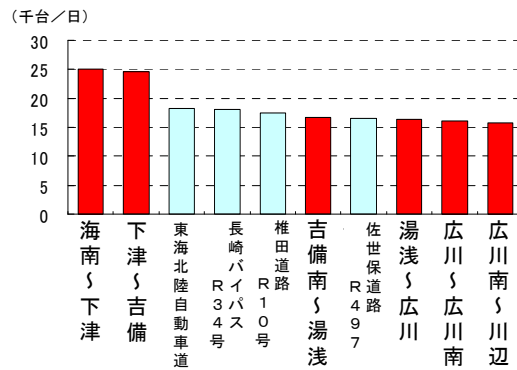
近畿自動車道紀勢線（御坊～南紀田辺間）4車線化について

- 阪和自動車道は昭和47年から平成19年までに海南市～田辺市間が2車線で整備された。
- 当時の交通量推計は過小で、開通後の実績交通量は1.3倍～1.9倍に達している。
- 田辺・白浜～和歌山市間は大渋滞が発生。
- 全国の高速度暫定2車線区間の交通量トップ10位は、この区間が半分以上を占めている。

<推計値を上回る交通量>



<全国の高速度暫定2車線全243区間で県内6区間がトップ10位内にランクイン>

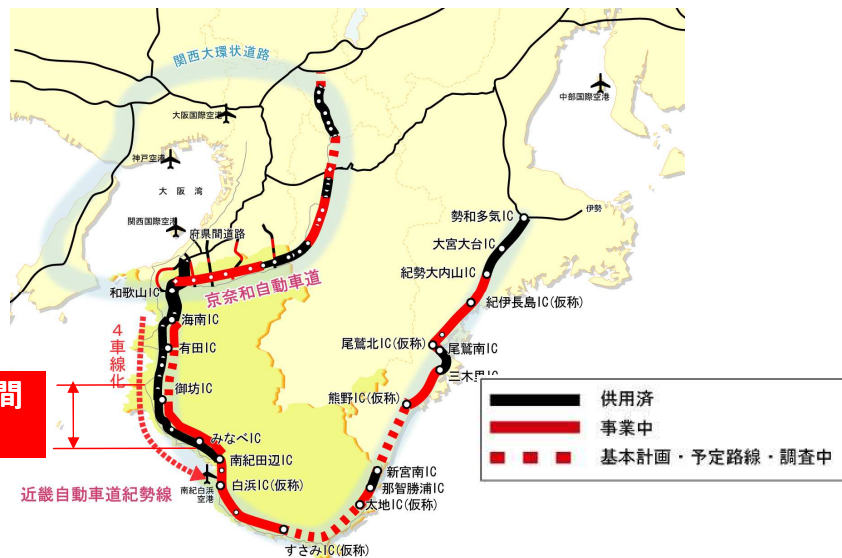


<和歌山市～田辺市間は休日を中心に大渋滞が発生>



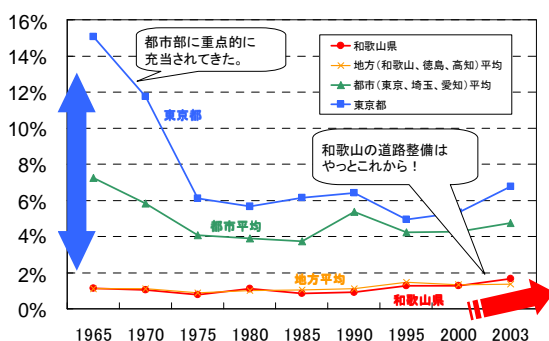
●事業概要

延長：27km
 事業費：750億円
 ※うち直轄事業分745億円



参考

○道路整備投資額 全国シェアの推移 (高速道路・国道・県道)



○1世帯あたりのガソリン税の負担額



近畿自動車道紀勢線(御坊～南紀田辺間)4車線化について(参考)

- 対面通行による衝突死亡事故など重大事故が多発している。
- 定時性の確保による救急救命活動の強化が課題。

<多発する重大事故>

阪和道で衝突事故

1人死亡、5人が重軽傷

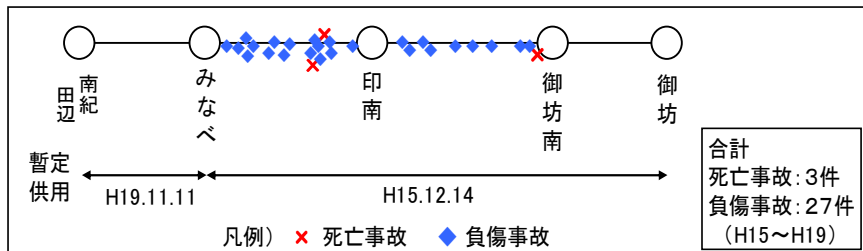
11月午前8時45分ごろ、印南町西ノ地の阪和自動車道で、田辺市を走るバスと、御坊市を走るバスとが正面衝突。木村さんは死亡、5人が重軽傷を負った。同乗の妻と、大阪市中央区、丸作 静香さん(33)、長男涼央(10)も死亡した。

バスが中央線を越え、対向の乗用車と衝突したらしい。木村さんは、休職を取って、一家で大阪のU.S.J.に行く途中。勤務先の関係者によっても、責任感が強い部下だったという。

近畿自動車道(3.0km)と和自動車道(3.0km)をまたぐ。近畿自動車道(3.0km)をまたぐ。近畿自動車道(3.0km)をまたぐ。

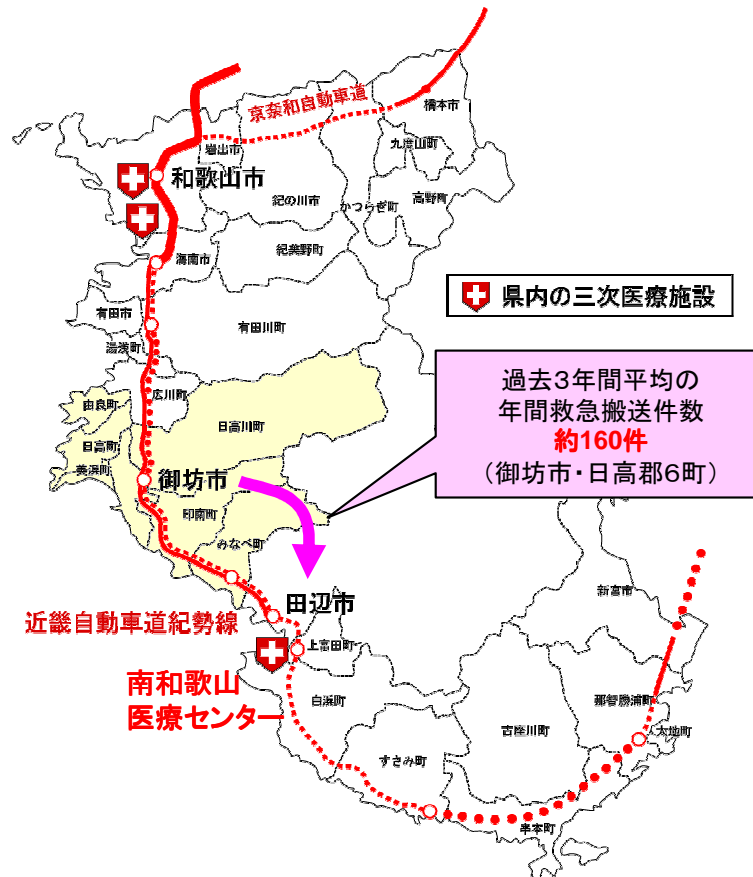
【近畿自動車道】

朝日新聞
2005年4月2日(朝刊)



阪和自動車道 御坊～南紀田辺間 事故発生状況 (H15～H19)
第4回国幹会議資料より

<一分一秒を争う救急救命活動>



救急現場第一線の声

「1車線では前方に低速車があれば、急ぎたくても急げない。4車線化により定時性が確保されることは、一分一秒を争う救急搬送において、非常にありがたい。」

(御坊市救急隊員)